

- 問1 埼玉県の人口動態について、夜間人口（居住者数）が約719万人であるのに対し、昼間人口は約637万人となっています。このように夜間人口100人に対する昼間人口の割合が90人を下回るほど低い数値を示している主な要因は何ですか。（2016年 静岡県公立入試 類似）
1. 県内の工業団地へ他県から通勤してくる労働者が多いため
 2. 高齢化の影響によって、日中に活動する生産年齢人口が減少しているため
 3. 大規模な商業施設が不足しており、買い物客が県外へ流出しているため
 4. 東京都など県外への通勤・通学者が多いため
- 問2 群馬県におけるキャベツの出荷量は、3月は約80tであるのに対し、8月には1万tを超えて激増するという統計があります。また、群馬県の栽培地点は、千葉県などの平地の地点と比較して8月の気温が低く保たれているという特徴があります。このような標高の高い地域で行われる農業について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。（2025年 福岡県公立入試 類似）
1. 化学肥料や農業を抑え、消費者の健康や環境に配慮して農作物を育てる有機農業。
 2. 大消費地に近い立地を活かして、生産コストを抑えながら鮮度の高い野菜を届ける近郊農業。
 3. 夏でも冷涼な気候を利用して、平地での生産が難しい時期に野菜を栽培・出荷する高冷地農業。
 4. 冬の温暖な気候を利用して、ビニールハウスなどで成長を早めて出荷時期をずらす促成栽培。
- 問3 北関東の産業の特色について述べた次の文のうち、交通網の発達と地理的条件の関係として正しいものはどれですか。（2024年 岡山県公立入試 類似）
1. 沿岸部の港湾を拡大させることで大規模な製鉄所や石油化学コンビナートが建設され、内陸部では伝統的な絹織物業が再興した
 2. 交通網の整備によって、地価の安い内陸部に自動車などの工場が進出し、山地では高冷地の気候を利用した野菜の栽培が行われている
 3. 高速道路が開通したことで内陸部の工場は沿岸部へと移転し、空いた土地を利用して大規模な稲作が行われるようになった
 4. 鉄道網の拡充によって都市部への通勤が容易になったため、工場や農地は姿を消し、地域全体が住宅都市へと変貌した
- 問4 神奈川県逗子市の地域調査において、逗子駅から出発して南へ進み、逗子銀座商店街を抜けた先にある田越川を渡って海岸へ向かう計画を立てました。このとき、田越川に架かる「東郷橋」を渡った先に位置する、相模湾に面したレジャーに適した場所の名称を答えなさい。（2025年 東京都公立入試 類似）
1. 江の島
 2. 由比ヶ浜
 3. 三浦海岸
 4. 逗子海水浴場
- 問5 東京の南約1000キロメートルに位置する父島や母島などの島々からなり、第二次世界大戦後はアメリカの統治下に置かれていましたが、1968年に日本に返還された地域はどこですか。（2026年 滋賀県公立入試 類似）
1. 奄美群島
 2. 伊豆諸島
 3. 小笠原諸島
 4. 沖縄諸島
- 問6 栃木県、群馬県、千葉県、茨城県などの関東地方の各県は、乳用牛の飼育頭数が全国でも上位に入っています。これらの地域で酪農が盛んな理由として、最も適切な説明はどれか、次の中から選びなさい。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 広大な土地と冷涼な気候を活かし、大規模な放牧による飼育を行っているため。
 2. 都市部から排出される加工食品の残さを、主な飼料として安く調達できるため。
 3. 大消費地に近いという利点を活かし、生乳を短い時間で輸送できるため。
 4. 冬の積雪量が多く水資源が豊富であり、牛の飲料水を確保しやすいため。
- 問7 栃木県佐野市などにおいて、1960年代後半と1990年代後半の地形図を比較した際に見られる変化について、土地利用の観点から説明したものととして正しいものはどれですか。（2016年 静岡県公立入試 類似）
1. かつては畑などの農地であった場所が、大規模な工業団地へと用途変更されている。
 2. 都市部の商業地が、食料自給率を向上させるために大規模な畑へと転換されている。
 3. 沼地であった低湿地が、地形を変えることなくそのまま工場の排水処理施設として利用されている。
 4. 森林が広がっていた山間部が、大規模な寺院が集まる宗教地区へと作り替えられている。
- 問8 2022年の農産物収穫量に関する統計によると、全国合計約9万6600トンのうち、1位の和歌山県が6万4400トンと圧倒的なシェアを占めていますが、それに次いで3680トンの収穫量をあげ全国2位となっている県はどこですか。（2025年 長野県公立入試 類似）
1. 長野県
 2. 群馬県
 3. 山梨県
 4. 栃木県
- 問9 冬の関東平野において、北西から吹く季節風が非常に乾燥している理由として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 和歌山県公立入試 類似）
1. シベリア大陸から吹いてくる風が、海を一切通らずに直接関東へ届くため。
 2. 太平洋の上空を通過する際に、黒潮の影響で水分が蒸発してしまうため。
 3. 日本海を渡る際に蓄えた水分が、山脈を越える際に雪や雨として落ちるため。
 4. 関東山地の標高が低いため、海からの湿った空気が入ってこないため。
- 問10 関東地方の工業は、かつては繊維や航空機産業が中心でしたが、現在は電気機械や輸送用機械を中心とした構造に変化しています。このような工業の発展に伴い、工場が沿岸部だけでなく内陸部へと進出した要因として、最も適切な背景はどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）
1. 地球温暖化による海面上昇の影響を避けるため、政府がすべての工場を内陸部に移転させる政策をとったため
 2. 東名高速道路や中央自動車道などの高速道路網が整備され、製品や部品の陸上輸送が容易になったため
 3. 内陸部の方が沿岸部よりも地価が高く、ブランド力の高い製品を製造するのに適していたため
 4. 海外から輸入する鉄鉱石や石油などの原材料を、内陸部にある大規模な港湾で受け入れる体制が整ったため
- 問11 関東地方のある県について述べた次の文のうち、昼夜間人口比率の観点から説明される現象として最も適切なものはどれか。なお、この県は人口密度が非常に高いものの、昼夜間人口比率は全国で最も低い水準にあります。（2020年 高知県公立入試 類似）
1. 大規模な工業地帯が形成されており、周辺の都県から多くの労働者が流入して昼間の人口が増加する。
 2. 広大な農地が広がっており、居住人口そのものが少ないため、昼夜間人口比率の変動がほとんど見られない。
 3. 県外の都心部へ通勤・通学する人が多いため、昼間の人口が夜間の常住人口よりも少なくなる。
 4. 県庁所在地を中心に商業施設が集中しているため、県内全域から買い物客が集まり昼夜間人口比率が100%を超える。
- 問12 日本の外国人労働者に関する統計において、中国、ベトナム、フィリピンに次いで4番目に多い約10万人の労働者数を記録し、特に群馬県や愛知県などの工業が盛んな地域に多く居住している人々がいます。自治体の窓口においてポルトガル語での支援体制が整えられていることが多いこの人々は、どこの国にルーツを持っていますか。（2018年 鳥取県公立入試 類似）
1. ネパール
 2. ブラジル
 3. インドネシア
 4. ペルー
- 問13 関東平野を貫いて流れ、日本の河川の中で最も広い流域面積を持つ一級河川の名称として正しいものを選びなさい。（2022年 長野県公立入試 類似）
1. 石狩川
 2. 北上川
 3. 利根川
 4. 信濃川

答え合わせ・解説

問1	答え 4 東京都など県外への通勤・通学者が多いため	埼玉県は東京都に隣接しており、鉄道網などの交通の便が非常に良いことから、居住地を埼玉県に置きながら、日中は東京都などの県外へ仕事や学校に向かう人が多くなっています。このように昼間人口が夜間人口を大きく下回る傾向は、都市周辺の「ベッドタウン（住宅都市）」としての性格が強い地域に共通して見られる特徴です。
問2	答え 3 夏でも冷涼な気候を利用して、平地での生産が難しい時期に野菜を栽培・出荷する高冷地農業。	群馬県の嬬恋村などに代表される地域では、標高が高いことによる「夏に冷涼な気候」を活かした農業が行われています。平地の気温が上昇し、キャベツなどの生育が難しくなる8月前後に収穫時期を合わせることで、市場への安定供給と高い収益を実現しています。冬の温かさを利用する「促成栽培」や、都市への近さを利用する「近郊農業」とは、利用する自然的・社会的条件が異なります。
問3	答え 2 交通網の整備によって、地価の安い内陸部に自動車などの工場が進出し、山地では高冷地の気候を利用した野菜の栽培が行われている	北関東工業地域は、高速道路のインターチェンジ付近に工業団地が形成されているのが特徴で、特に自動車工業などの機械工業が盛んです。農業においても、交通網の整備は重要であり、嬬恋村などに代表される標高の高い「高冷地」で夏に生産される高原野菜を、トラック輸送で首都圏へ迅速に出荷する体制が整えられています。港湾施設の拡大は、京浜工業地帯や鹿島臨海工業地帯などの沿岸部の特徴であるため、内陸部を中心とした設問の文脈には適しません。
問4	答え 4 逗子海水浴場	逗子駅の南側に位置する逗子銀座商店街を通り、田越川に架かる東郷橋を渡ると、相模湾に面した逗子海水浴場に到達します。この一帯は市街地、河川、砂浜が近接しているという地形的特徴があります。
問5	答え 3 小笠原諸島	小笠原諸島は行政区分では東京都に属しており、1968年にアメリカから返還されました。1972年に返還された沖縄県や、サンフランシスコ平和条約の発効とともに1953年に返還された奄美群島との時期の違いを区別しておくことが重要です。
問6	答え 3 大消費地に近いという利点を活かし、生乳を短い時間で輸送できるため。	関東地方は東京などの人口が集中する大消費地を抱えており、鮮度が重視される生乳を短い時間で効率よく輸送できる「近郊農業」の特色を持っています。広大な土地や冷涼な気候を条件とするのは主に北海道の酪農の特徴であり、関東地方の酪農は市場へのアクセスの良さを最大の武器としています。
問7	答え 1 かつては畑などの農地であった場所が、大規模な工業団地へと用途変更されている。	高度経済成長期以降、日本の産業構造が変化する中で、地方では大規模な工業団地の造成が進みました。栃木県佐野市などの事例を地形図で時系列に確認すると、それまで畑の地図記号が記されていた平坦な農地が、用途変更によって計画的な区画を持つ工業団地へと姿を変えた様子が分かります。
問8	答え 2 群馬県	梅の生産は和歌山県が全国の収穫量の約3分の2を占めていますが、群馬県も全国2位の主要な産地です。群馬県は古くから梅の栽培が行われており、特に県西部や榛名山麓などで生産が盛んです。統計上でも、3位の山梨県（1710トン）を大きく上回る生産量を維持しています。
問9	答え 3 日本海を渡る際に蓄えた水分が、山脈を越える際に雪や雨として落ちるため。	冬の北西の季節風は、日本海を渡る際に水蒸気を蓄えますが、本州中央部の高い山脈を越えるときに強制的に上昇せられ、冷却されることで日本海側に雪や雨を降らせます。山を越えて関東平野に吹き下ろすときには水分をほとんど含んでいない状態になるため、晴天が多く乾燥した気候をもたらします。この仕組みは地理の因果関係を理解する上で非常に重要です。
問10	答え 2 東名高速道路や中央自動車道などの高速道路網が整備され、製品や部品の陸上輸送が容易になったため	関東地方では、高度経済成長期以降、東名・名神・中央道などの高速道路網が急速に整備されました。これにより、港湾に近い海岸部でなくても、自動車（輸送用機械）や電気機械の部品を迅速に運び、製品を出荷することが可能になりました。この物流の利便性の向上が、内陸工業化を後押しする大きな要因となりました。
問11	答え 3 県外の都心部へ通勤・通学する人が多いため、昼間の人口が夜間の常住人口よりも少なくなる。	昼夜間人口比率は「（昼間人口÷夜間人口）×100」で算出されます。埼玉県のように大都市（東京都）に隣接する地域では、就業や就学のために県外へ流出する人口が流入する人口を大幅に上回るため、数値が100%を下回ります。これは交通網の整備によって、都心への長距離通勤が可能になった現代日本の都市構造を反映しています。
問12	答え 2 ブラジル	1990年の出入国管理及び難民認定法（入管法）の改正により、日系人とその家族が日本で制限なく働けるようになったことを背景に、南米のブラジルから多くの人々が来日しました。自動車工業などの製造業が集積する地域で労働力として活躍しており、自治体もポルトガル語の相談窓口を設けるなど、多文化共生の取り組みを進めています。
問13	答え 3 利根川	この河川は、群馬県・栃木県・茨城県・埼玉県・千葉県・東京都の1都5県にまたがる広大な流域を持っており、その面積は約16,840平方キロメートルに達します。日本で最も長い河川は信濃川ですが、流域面積ではこの河川が日本最大です。「坂東太郎」という愛称でも知られ、関東地方の農業や生活を支える重要な水資源となっています。